

特定建設作業実施届出書

令和〇年 4 月 1 日

高 槻 市 長

住 所

届出者

氏 名

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

特定建設作業を実施するので、☐騒音規制法第 1 4 条第 1 項(第 2 項)☐振動規制法第 1 4 条第 1 項(第 2 項)☒高槻市公害の防止及び環境の保全に関する条例第 3 6 条第 1 項(第 2 項)

の規定により、次のとおり届け出ます。

建 設 工 事 の 名 称		株式会社△△△解体工事		
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類		鉄筋コンクリート 3 階建		
特 定 建 設 作 業 の 種 類		ショベル系掘削機械を使用する作業		
特定建設作業に使用される騒音規制法施行令別表第 2、振動規制法施行令別表第 2 及び高槻市公害の防止及び環境の保全に関する条例施行規則別表第 6 に規定する機械の名称、型式及び仕様		ショベル機 ○〇社製 BD-1S 20kW 1 台		
		ショベル機 ○〇社製 EF-2T 30kW 1 台		
特 定 建 設 作 業 の 場 所		高槻市〇〇町〇-〇		
特 定 建 設 作 業 の 実 施 期 間		令和〇年 4 月 9 日から 22 日間 令和〇年 4 月 30 日まで (休業日 日曜祝日他)		
特 定 建 設 作 業 の 開 始 及 び 終 了 の 時 刻		作業開始	作業終了	作業日
		8 時	17 時	日曜祝日を除く
騒 音 、 振 動 又 は 粉 じ ん の 防 止 の 方 法		別紙「公害防止の方法」のとおり		
発注者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)及び住所		高槻市△△町△-△(株)△△代表取締役△△ (電話番号△△△-△△△△)		
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所		〇〇 〇〇 (電話番号〇〇〇-〇〇〇〇)		
下請負人が 特定建設作 業を実施す る場合	下請負人の氏名(法人にあっては、 名称及び代表者の氏名)及び住所	高槻市□□町□-□ (株)□□□ 代表取締役□□ (電話番号□□□-□□□□)		
	下請負人の現場責任者の氏名及び 連絡場所	□□ □□ (電話番号□□□-□□□□)		
特定建設作業及び当該特定建設作業に伴う建設 工事の工程		別紙のとおり		
※ 審 査 結 果		※ 収 受 印		
※ 備 考				
添付書類 特定建設作業の場所の付近の見取図				
		別紙のとおり		

- 注 1 この届出書は、騒音規制法施行令別表第 2、振動規制法施行令別表第 2 及び高槻市公害の防止及び環境の保全に関する条例施行規則別表第 6 に掲げる特定建設作業の種類ごとに提出してください。
- 2 特定建設作業の種類欄は、騒音規制法施行令別表第 2、振動規制法施行令別表第 2 及び高槻市公害の防止及び環境の保全に関する条例施行規則別表第 6 に掲げる作業の種類を記載してください。
- 3 特定建設作業の実施の期間欄は、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、作業をしない日を明記してください。
- 4 特定建設作業の開始及び終了の時刻欄は、作業の開始時刻及び終了時刻並びに実働時間が同じである日ごとにまとめて記載してください。
- 5 特定建設作業及び当該特定建設作業に伴う建設工事の工程欄の記載は、できる限り、表等を利用してください。
- 6 ※印の欄は、記載しないでください。

公害防止の方法

記入例(⑥その他建物の場合)

(高槻市環境政策課)

	①	②	③	④ 戸建て住宅	⑤ その他建物	⑥ 工作物等
作業内容	○	○	-	1. 建設・解体等工事内容 ①種別 ☐ 建設 ☒ 解体 ☐ その他 () ②構造 ☒ 木造 ☐ SRC ☐ RC ☐ S造 ☐ その他 () ③階高 ☐ 5階建以上 ☒ 4階建以下		
	-	-	○	2. 工作物等工事内容 ☐ 道路補修等 ☐ 地下配管工事等 ☐ その他 ()		
	-	○	○	3. 工事(形質変更)面積 1,000 m ²		
公害防止・安全対策	○			4. 低騒音・低振動型建設機械の使用 ☒ 全機種 ☐ 一部機種		
	○	○	-	5. 敷地境界・建物周囲における対策 ①対策 ☐ 防音塀 ☐ パネル ☒ 防音シート ☐ メッシュシート ②範囲 ☒ 周囲全て ☐ 民家側全て ☐ 民家側一部 ③高さ 約 7.0 m		
	○			6. 動力源等の対策 ☐ 適正配置 ☒ アイドリングストップ ☐ 防音カバー等		
	○			7. 粉じん防止方法 ☒ 散水→上部より 本、地上より 1 本 ☐ その他 ()		
アスベスト(解体・改造・補修時)	○			8. アスベスト関係 ①事前調査 ☒ 実施済 (令和7年 3月 31日) ☐ 今後実施 (年 月 日) ➡ 延床面積 700 m ² ☐ 対象外→理由 () ➡ 9へ ②調査責任者 氏名 高槻 太郎 電話番号 xxx(xxx)xxxx ③アスベストの使用 ☒ あり(使用面積: 500 m ²) ☐ なし ④結果書面の作成と発注者への説明 ☒ 実施 ☐ 今後実施 ⑤事前調査結果の掲示板の作成 ☒ 作成 ☐ 今後作成 ⑥電子システムでの報告 ☐ 実施済(申請番号) ☒ 今後実施 ☐ 対象外 以下、⑥電子システムでの報告が「今後実施」・「対象外」の場合に記入 ・調査方法 ☒ 目視 ☒ 書面調査 ☒ 分析 ・アスベストの種類(ありの場合のみ) ☐ 吹付け材 ☐ 断熱材、保温材、耐火被覆材 ☒ 成形板等(下地調整材含む) ➡ 使用面積 200 m ² ☒ 仕上塗材 ➡ 使用面積 500 m ²		
	・工場、事業場の解体 ・延床 300m ² 以上の建築物の解体 上記に該当する場合は、事前調査書面を提出してください					
周知	○			9. 周知の方法 ☐ 説明会 ☒ 各戸説明 ☒ 周知文配布 ☐ 立看板		

*設問内に複数の対策等がある場合は全てチェックして下さい。

特定建設作業及び当該特定建設作業に伴う工事の工程

特定建設作業の種類		特定建設作業の工程																											
		(月／日) ※日曜・その他の休日を除く																											
1	バックホウ(ショベル系掘削機械)を使用する作業	4/1																									6/30		
2	ブレーカー(手持式のものを除く。)を使用する作業	4/1																											
3	さく岩機を使用する作業	4/1																									6/30		
4	コンクリートポンプ車を使用するコンクリート打設作業																										6/5	6/20	
5	動力源として発電機(10kW以上)を使用する作業	4/1																									6/30		
6	くい打機を使用する作業(アースオーガーと併用)																												
建設作業の工程		工作物撤去・掘削作業・整地作業																											
		</																											

周 辺 の 状 況 の 見 取 り 図

